

## P2CIM-USB 言語コード設定

本製品は、出荷時に英語キーボード設定にしておりますので、P2CIM-USBをUNIXサーバへ接続する際には、ご使用のキーボードに合わせて言語コードの設定を行って下さい。

**UNIX OSサーバ以外へ接続し使用する場合には、言語コードの設定は必要ありません。**

### 言語コードの設定方法

1. P2CIM-USBをサーバに接続します。
2. サーバの電源を入れ、X-Windowを起動します。
3. P2CIM-USBにUTPケーブルを使用して、UMTに接続します。ユーザステーションには、にはUSBまたは、PS/2の キーボード・マウスを接続します。
4. サーバのテキストエディターを開きます。
5. 左側のCtrlキーとテンキーパッドのDel(.)キーを押すと、次のメッセージ “current country ID code is XX”が表示され、キーボード右上の3つのLEDが点滅します。
6. キーボードと同じ言語コードを入力して、Enterキーを押します。ステップ5で表示されたメッセージが再度表示され、新しい言語コードが保存されます。
7. 言語設定を終了する場合は、Escキーを2回押し、言語設定モードを終了します。訂正する場合は、言語設定を終了し、ステップ5に戻り言語コードを再入力します。
8. 設定終了時に言語設定モードから抜け出するのに数秒かかります。
9. 設定を有効にするにはサーバの再起動が必要です。

### 言語設定コード表:

00	Not support	13	International (ISO)	26	Swedish
01	Arabic	14	Italian	27	Swiss/French
02	Belgian	<b>15</b>	<b>Japan</b>	28	Swiss/German
03	Canadian-Bilingual	16	Korean	29	Switzerland
04	Canadian-French	17	Latin American	30	Taiwan
05	Czech Republic	18	Netherlands	31	Turkish
06	Danish	19	Norwegian	32	UK
07	Finnish	20	Persian	33	US
08	French	21	Poland	34	Yugoslavia
09	German	22	Portuguese		
10	Greek	23	Russia		
11	Hebrew	24	Slovakia		
12	Hungary	25	Spanish		

### *Information of Sun Keyboard Special Function Keys*

<u>SUN Special Function Keys</u>	<u>APSUSB Key combination</u>
<b>Stop+A</b>	Pause/Break + A
<b>Again</b>	Ctrl + Alt + F2
<b>Props</b>	Ctrl + Alt + F3
<b>Undo</b>	Ctrl + Alt + F4
<b>Front</b>	Ctrl + Alt + F5
<b>Copy</b>	Ctrl + Alt + F6
<b>Open</b>	Ctrl + Alt + F7
<b>Paste</b>	Ctrl + Alt + F8
<b>Find</b>	Ctrl + Alt + F9
<b>Cut</b>	Ctrl + Alt + F10
<b>Help</b>	Ctrl + Alt + F11
<b>Mute</b>	Ctrl + Alt + F12
<b>Compose</b>	Ctrl + Alt + Keypad *
<b>Vol +</b>	Ctrl + Alt + Keypad +
<b>Vol -</b>	Ctrl + Alt + Keypad -

注1) P2CIM-USBをお使い頂く際には、映像出力を**セパレート出力**に設定して下さい。  
コンポジット出力・シンクオングリーン出力の場合にはモニタには映像が表示されません。

注2) テンキーパッドが無いショートキーボード等では言語設定が行えないことがあります。通常の106(101)キーボードを使用し、設定をしてください。

注3) UNIX OSで“ ] む”が入力できない場合には、設定言語を日本語（15）に設定することで正常に入力できます。

-以上-

ラリタン・ジャパン株式会社